

第8章

事業計画の評価

第8章 事業計画の評価

1. 事業効果計測のための業務・経営指標による評価

これまでに取りまとめた整備計画の実施に対して、実施状況及びその効果を客観的に評価するために、以下の指標を算出する。

1) 経営指標

本市では、表8-1に示す経営指標28項目を毎年度算出している。今後も継続して算出し、水道事業の経営分析を行っていく。

表 8-1.経営指標項目

事業規模・内容について判断する指標	1	施設利用率	料金水準及びコストについて判断する指標	8	給水原価
	2	最大稼働率		9	供給単価
	3	負荷率		10	料金回収率
	4	有収率		11	有収水量1m ³ 当たり職員給与費
	5	固定資産使用効率		12	有収水量1m ³ 当たり支払利息
	6	配水管使用効率		13	有収水量1m ³ 当たり減価償却費
	7	職員1人当たり有収水量		14	有収水量1m ³ 当たり動力費
経営の安定度について判断する指標	21	総収支比率		15	有収水量1m ³ 当たり修繕費
	22	経常収支比率		16	有収水量1m ³ 当たり薬品費
	23	営業収支比率		17	有収水量1m ³ 当たり委託料
	24	企業債償還元金対減価償却費比率		18	有収水量1m ³ 当たり受水費
	25	有形固定資産減価償却率		19	水道料金 メーターφ13 月10m ³ 使用・税込
	26	流動比率		20	水道料金 メーターφ13 月20m ³ 使用・税込
	27	自己資本構成比率			
	28	固定負債構成比率			

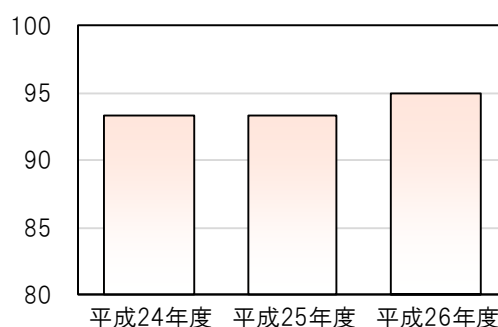
2) 業務指標

業務指標は、一部経営指標と重複する項目があるが、水道事業全体を把握できる指標であり、本市でも毎年度算出している。

業務指標のうち、以下の項目の数値の動向から基本計画の実施状況及びその効果を評価していく。

1：原水有効率

実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
93.3	93.3	94.9
算出式		
$\frac{\text{年間有効水量}}{\text{年間取水量}} \times 100$		



取水した水がどの程度有効に利用されているかを示す指標である。この指標は100%に近づけていくことが望ましい。

2：経年化浄水施設率

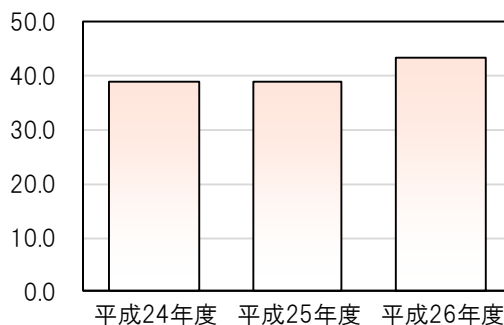
実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
0	0	0
算出式		
$\frac{\text{法定耐用年数を超えた浄水施設能力}}{\text{全浄水施設能力}} \times 100$		



法定耐用年数を超えた浄水施設能力の割合を示す指標である。この指標は0%に近づけていくことが望ましい。

3：経年化設備率

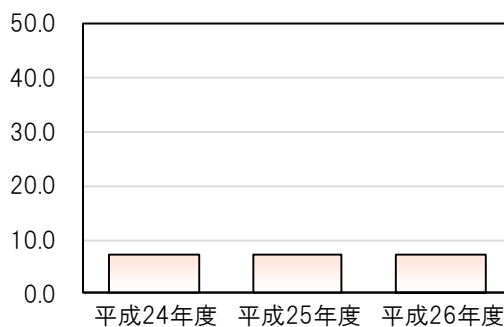
実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
38.8	38.8	43.3
算出式		
$\left(\frac{\text{法定耐用年数を超えている電気・機械設備数}}{\text{電気・機械設備の総数}} \right) \times 100$		



法定耐用年数を超えている機械・電気計装設備の割合を示す指標である。この指標は0%に近づけていくことが望ましい。

4：経年化管路率

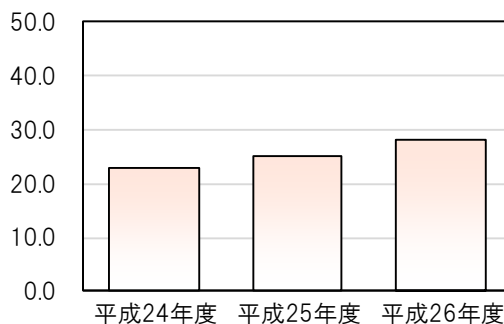
実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
7.4	7.2	7.4
算出式		
$\left(\frac{\text{法定耐用年数を超えた管路延長}}{\text{管路総延長}} \right) \times 100$		



法定耐用年数を超えた管路の割合を示す指標である。この指標は0%に近づけていくことが望ましい。

5：管路の耐震化率

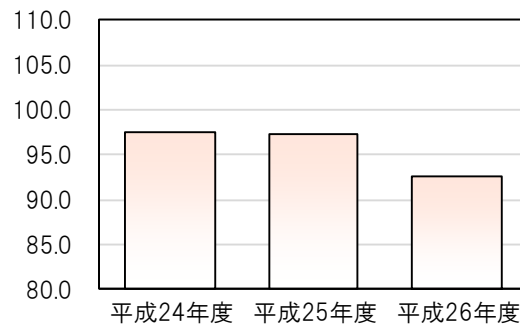
実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
23.0	25.3	28.1
算出式		
$\left(\frac{\text{耐震管延長}}{\text{管路総延長}} \right) \times 100$		



耐震化されている管路の割合を示す指標である。この指標は100%に近づけていくことが望ましい。

6：料金回収率

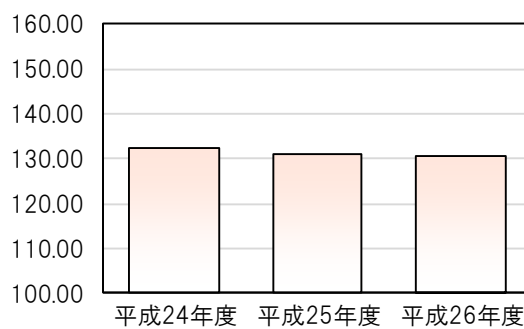
実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
97.5	97.4	92.7
算出式		
(供給単価/給水原価)×100		



給水に係る費用に対する料金収入の割合を示す指標である。水道事業の安定経営上、この指標は100%を超えていることが望ましい。

7：供給単価

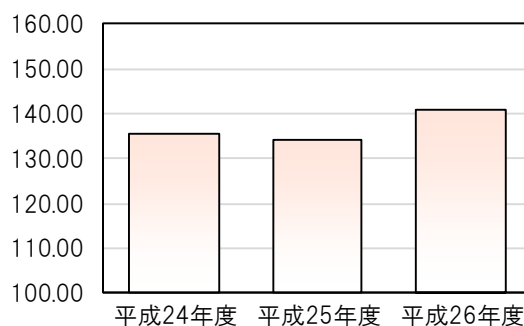
実績 [円/m ³]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
132.29	130.86	130.48
算出式		
給水収益/有収水量		



有収水量1m³当たりの料金収入を示す指標である。この指標は給水原価に見合う適正な水準にすることが望ましい。

8：給水原価

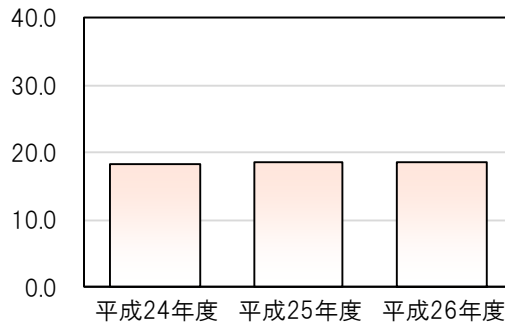
実績 [円/m ³]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
135.67	134.38	140.75
算出式		
[経常費用-(受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費)]/有収水量		



有収水量1m³当たりの給水するために係っている費用を示す指標である。効率的な給水を行い、この指標を減らしていくことが望ましい。

9：地下水率

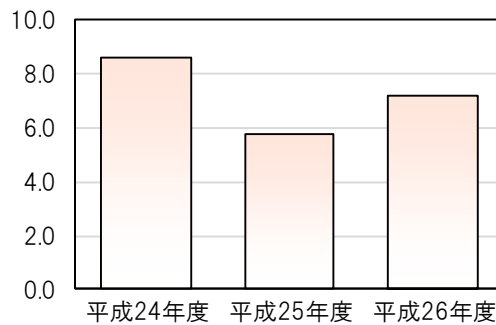
実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
18.2	18.7	18.6
算出式		
$\left(\frac{\text{地下水揚水量}}{\text{水源利用水量}} \right) \times 100$		



水源取水量(県水+深井戸8井)に対する深井戸の取水量の割合を示す指標である。地下水を有効に使用し、この指標をある程度の割合で維持していくことが望ましい。

10：管路の事故割合

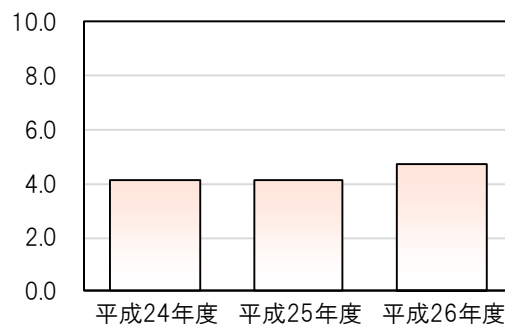
実績 [件/100km]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
8.6	5.8	7.2
算出式		
$\left(\frac{\text{管路の事故件数}}{\text{管路総延長}} \right) \times 100$		



管路100km 当たりの破損件数を示す指標である。この指標は少なくしていくことが望ましい。

11：漏水率

実績 [%]		
平成24年度	平成25年度	平成26年度
4.1	4.1	4.7
算出式		
$\left(\frac{\text{年間漏水量}}{\text{年間配水量}} \right) \times 100$		



浄配水場から配水した水のうち、漏水した水量の割合を示す指標である。この指標は0%に近づけていくことが望ましい。

第 3 次 三 郷 市 水 道 事 業 基 本 計 画

平成28年3月

発行：三郷市

編集：三郷市水道部

〒341-0025

埼玉県三郷市茂田井 200 番地

電話：048-952-7101

FAX：048-952-7105

ホームページ：<http://www.city.misato.lg.jp/>